



くらすだより

H30・12・28
ひよこ組
No. 7

今年も残すところわずかとなりました。冬至も過ぎこれからますます寒さが厳しくなってきます。インフルエンザなど予防接種も受けられて、今のところ、みんな元気に登園しています。年末・年始は、忙しくなり、生活リズムもいつもと違い体調も崩しやすくなりますので、子どもたちのペースを大事に時間に余裕を持ってお過ごしください。

来年は1月4日から平常保育が始まります。元気な顔を見せてくれるのを楽しみにしています。皆様 良いお年をお迎え下さい。

今、ひよこ組は・・・

歩行がしっかりしてきて行動範囲が広がり、40cm以上ありそうな台や、椅子にも足をあげ登る姿も見られるようになり、動きも活発になった絢叶くん。一人歩きが始まり、しりもちをつきながらもまた立ち上がり、日々歩数が増えてきている琴子ちゃん。宙を蹴っていた足が、床を上手に蹴ることができるようになり、目指すおもちゃを自分で手にしてにっこの歩己くん。12月1日から入園の琴華ちゃんは、ついこの間、ころんと寝返って見せてくれました。月齢の幅はありますが、みんな日々成長する姿を見せてくれています。

おやつ後に手洗いをして使った手拭きタオルをいつも保育者と一緒に引き出しのビニール袋にしまっています。保育者が広げたビニール袋に、自分で手拭きタオルを入れた時、「おりこうね」と頭をなでると嬉しそうでした。そんなある日、絢叶くんが自分で手拭きタオルをビニール袋に入れて、「おりこう」と言うように自分で頭をなでている姿を見た時、「おりこう」と頭をなでてもらったこと、経験したこと、覚えているんだなと思いました。それを見ていた琴子ちゃんも、同じように手拭きタオルを入れて自分で頭をなでていました。絢叶君のすること、褒められていることよくみているんですね。褒められることは、嬉しいですね。また最近、大人が話す簡単な言葉が分かり、自分の意思や欲求を、指差しや身振りなどで伝えるようになりました。

歩己くんや琴華ちゃんも午前寝から目覚めると「おっきしたよ」「みんなのところに行きたいよ」と言うように声を出し、みんなのところに行くと、絢叶くんや琴子ちゃんもすぐに近寄ってきて顔を触ったり顔をのぞきこんでいます。

生活や遊びの中で、自分から何かをしたり、できたり「じょうずー」と手をたたいて褒められている子ども同士、お互いの存在を感じながら共感できる環境を、生活の中により多く作っていかれたらと思います。

子どもたちの気持ちや言葉にならない指差しの思いや意味を優しく受け止め、また話しかけたいくなるような受け応えをし、楽しい雰囲気の中で、言葉のやり取りを楽しんでいきたいと思いません。



なが〜い はしご、一人で渡ったよ。すごいでしょ。



歩くの楽しいな♪
上手でしょう みんなが待っているからいそいでいるの。



ずり這いができるようになりました。欲しいおもちゃをめがけて突進!!
手を伸ばしてゲット・すごいでしょ。



12月1日からひよこ組に仲間入りした野島琴華(こと)ちゃん(H30,8.27生まれ)寝返りができるようになりました。みんなの顔が見えて嬉しいよ。

12月12日、本渡警察署より来られて交通安全教室が行われました。

・シートベルトしていますか?の問いに「はい」と答えられない子がいました。子どもが嫌がる・ちょっとそこまでだから・・・とシートベルトをしていない子どもを見かけますが、車に乗るときはまず子どもを乗せてシートベルトをしてあげてください。嫌がっても大切な命には代えられません。「注意1秒、怪我一生」

・交通事故から大切な命を守るためシートベルト(チャイルドシート)の着用をよろしくお願ひします。